

宿泊研修を終えて

一年A組 高橋 渚

私はこの宿泊研修を通じて、様々なことを学びました。研修の一日目、私は正直行きたくありませんでした。しかし、教頭先生が「あいさつも大きな声でしっかりとやってください」と言っていました。私はあいさつだけではしっくりと真面目にやろうという気持ちになりました。研修施設に着いて、職員にしっかりとよろしくお願いします」と自分の口から言った時、私はやっぱりあいさつは大切だと改めて考えることができました。あいさつは人と人との心をつなぐことだと感じるようになりました。

そして研修では、砂川高校の一年間、校歌練習、教頭先生の講話、進路などこれから自分たちが成長していく中でたくさん良いことを学べた気がしました。私が一番印象に残っているのはクラス別研修です。クラス別研修ではルーム長はすぐ決まったのに副ルーム長が決まらず、結構時間がかかってしまいました。しかし、久保くんが「じゃあ、俺やります」と言った時すごいなと思いました。やりたくないのに自ら進んでやるのはすごいと感じました。このようなことが高校生活では多

くあると思うので私も久保くんのようになれるように頑張ろうと思いました。

宿泊研修でたくさん学んだことを大人になっても活かしていきたいと思っています。

一年B組 窪田 繭花

私は最初とても不安でいっぱいでした。部屋のグループが一緒の人と話せるかすごく心配でした。しかし、友達の方から話しかけてくれたので人見知りの私でしたが不安や心配が楽になりました。

オリエンテーションでは、砂川高校の歴史やルールを教えてもらい砂川高校の良さを改めて知ることができました。

研修では、将来どのような職業に就くかなどを考え、社会人へ歩んでいくことを実感しました。講師の方が来てくださり職業の話などをしてくれてすごく勉強になりました。

その後部屋に戻り班長会議をしてみんなで自己紹介をしたり話をしても盛り上がりました。全体レクのドッジビーと大縄跳びの練習をして疲れたので私はすぐ寝てしまいました。

二日目は集団行動の研修を行い全体の動きに私はとても必死に合わせていました。そ

の後、他クラスとも交流できるような全体のレクがあり、いつの間にか私の人見知りはなくなっていました。その他にもビンゴもしてとても楽しい思い出ができました。

最初は不安でいっぱいでしたが、仲良くなることができ短い時間だったけれども宿泊研修に来てよかったと思えました。

一年C組 石川 美鈴

宿泊研修に対して最初は心配や不安な気持ちの方が強かったですが、二日目にはその考えはなくなっていました。高校生活三日目では友達も全然いなかったけど研修一日目の部屋に着いて一段落したあと一人一人の自己紹介をしたので班の人たちのことを知ることができてよかったです。

研修では進路関係の話が印象に残っています。三年間とはとても短く一瞬だということがわかりました。ですから一日一日を大切に過ごしていかなければならないことを学びました。進路のことを考えて勉強にも臨まなくてはならないことも学びました。私には明確ではないけれど夢があるのでそのことに関して考える時間ができて本当によかったです。夜にはたくさん友達と交流することができて楽し



かったです。

二日目には学年全体のレクがありました。大縄跳びではまだ入学してから四日ほどしか一緒に過ごしていないクラスのみなんと十回以上跳ぶことができてチームワークが少し深まったのではないかと思います。

最後に、なぜ入学四日目に宿泊研修に行くのか教頭先生の話を聞いてわかった気がしました。友達関係、集団行動等いろいろな規則などを守りつつ二日間を楽しむことができました。高校に入ってから最初の行事を終えてこれからの授業や行事が待ち遠しくなりました。

各種検定結果



第134回全商珠算・電卓実務検定

第58回全商ビジネス文書実務検定

第186回全経簿記能力検定

平成29年度第1回実用英語技能検定

平成29年度第1回文部科学省後援硬筆書写検定

第45回全国高等学校家庭科食物調理技術検定

3級 3名
4級 19名

総合1級 1名

総合2級 4名

文書部門2級 1名

速度部門2級 4名

総合3級 22名

文書部門3級 1名

速度部門3級 4名

準2級 2名

3級 2名

3級 1名

3級 3名

3級 3名